



▲修了証書は所長先生から一人一人に手渡されました。(相内保育所)
▲いつもにぎやかな子供たちも修了式では立派な態度(脳元保育所)



▲歯のコンクールで入賞した子らに賞状と記念品が贈られた(脳元保育所)

保育所の修了証書授与式が、一斉に行われました。三月二十四日、村内三カ所で、小さな胸をおどらせた子供

村内保育所で修了式

出あいと希望を胸に

私たちは、それぞれのことばを述べたあと、お母さんたちの見守る中で大きなはばきをみせながら、住みなれた保育所を元気づけたい飛び立ちました。
別れ、旅立ち、そして出あいの多い季節。三月は、節目の月です。
本号では、ふだんとは違ったあたたかさの中から、卒業風景にスポットを当ててみました。

昭和58年度 じょうさん保育所 修了式



▲修了式後は、お別れ会を開催し、楽しいひとときをすごしました(十三保育所)

今月の主な記事

特集・卒業式	
太田小学校	2
金本高校相内分校	2
市浦中学校	3
昭和57年度一般会計決算4～5	6
農作業を計画的に	6
村民体育大会冬期大会	7
昭和58年度スポーツ賞	8
新入学(園)児の交通安全	9
歴史漫歩	10
おしらせ	11
戸籍の窓	12

喜びかみしめる

太田小 卒業生と父母



何事にもくじけず一生けんめいが
んばれノ卒業証書を手にする卒業
生

太田小学校(浅野敏雄校長)の卒業証書授与式が、三月二十三日午前十時から同校体育館で行われ、五人の卒業生たちは二十三人の在校生が唱う校歌と別れのうたに送られ、六年間学んできた校舎を元気に巣立ちました。

式では、卒業生一人一人の性格や特技などを紹介したあと、浅野敏雄校長から卒業証書、担任の間山弘海教師からは卒業記念品がそれぞれ手渡されました。

卒業証書を手渡した浅野校長は「規模は小さいが、思いやりと助けあう心が通じ、またまりのある学校生活を過

して来た。他人の心を広い心で受け止め、何事にもくじけず、期待に添える人間になつてくたさい。」と式辞、市浦村教育委員会の山内守栄係長が告示を述べました。

続いて、成田義衛収入役、工藤昇同校PTA会長がそれぞれお祝いのことばを述べ、卒業生を激励しました。

このあと卒業生たちは、青垣山に風かおり、朝日輝く丘の上、人みな心相和ら、いそしむ声のこだまする、いそばん太田の子。母校の校歌を力いっぱい唄うとともに、在校生の別れのうたと拍手を背に市浦中へ旅立ちました。



青山由美子さん
(太田小卒業生)

卒業式を迎えたいま、非常に緊張しています。中学校へ進むことよりも、六年間学んできた学校に別れを告げることにとさびしさを感えています。中学校では、気持ちをきしめてがんばりたいと思います。



青山ミツエさん
(由美子さんの母)

いろいろなことがあった六年間であったが、無事卒業させることができてホッとしています。これから六、七年間学んで来たことを生かしてがんばってほしいです。

いろいろなことがあった六年間であったが、無事卒業させることができてホッとしています。これから六、七年間学んで来たことを生かしてがんばってほしいです。



植野 寺司くん
(太田小卒業生)

卒業生五人のうち、四人が寄宿舎に入り、自転車通学するのは一人です。自分で決めたことだし、特に不安はありません。中学校では、勉強、部活動などでも、がんばりたいと思っています。



植野えみ子さん
(寺司くんの母)

小さい学校ですが、自主性の向上と心の教育が行き届いた立派な学校だと思えます。

これから中学校へ行っても、太田の子供たちは立派だ、といわれるようにがんばってほしい。

立派な中学生になれ

明日にはばたけ

金木高等学校 3人が巣立ち



神宮球場でのプレーや数々の思い出を胸に3人の卒業生は元気に旅立ちました

県立金木高等学校相内分校(川嶋定和校長)の昭和五十八年度卒業証書授与式が、三月五日同校体育館で行われました。

式場には、学窓を巣立つわが子の晴れ姿をひと目。という父母や実社会に旅立つ後輩を祝福しようとかけた同校OBなど、多数の来賓が出席しました。

式では、三人の卒業生一人一人、川嶋校長から卒業証書を手渡したあと、全国定通振興会会長賞や県高体連優秀賞などの賞状も伝達されました。

一日、田相内中学校に昼間二部制として併置して以来、百七十六人の卒業生を送り込むことになりました。

また、昨年八月、東京・神宮球場で開催した全国大会では、三人の卒業生中心の同校軟式野球部がベスト8の進出を果たすなど、創立三十周年を迎えて開催した昨年九月の記念式典に花を添えました。

進路、就職先が決まっている三人の卒業生たちは「これからがんばれよ!」

教師や先輩の声を背に、来賓、父母らの拍手に送られ、胸を張って校舎をあとにしました。

同校は、昭和二十八年四月

市浦中卒業生

新しい時代への出発

市浦中学校（長谷川貞幸校長）の昭和五十八年度卒業証書授与式は、三月十六日午前十時から同校の講堂で行われ、六十九人の卒業生たちは、数多くの思い出を胸に秘め、三年間学んだ校舎に別れを告げました。



胸を張って整列する卒業生

六十九人の卒業生一人一人に卒業証書を手渡した長谷川校長は「卒業は、新しい時代への出発である。常に鍛錬と努力を積み重ね、互いの連帯とより素晴らしい世界を想像する力強い若者をめざしてがんばってください。自分

大切に、どんな困難に直面しても克服できる根性を養い、自分が選んだ道を確実に切り開いていってほしい。」と式辞を述べました。

このあと、柏谷秀一教育長は「これからも苦しい時や悲しい時があると思うが、努力を怠らず、誠実で自分の仕事を大切にする正義感の強い人間になってほしい。」と告辞を述べました。

続いて、来賓の三重貢村校長は「これからは、父母や先生方の特別なアドバイスもなく自らの独立と隣人との競争の時代に入るが、人間社会では常にベストを尽くして、自身に勝つより道はない。二度とない人生を勝ち抜くためには、自分の心に勝つことだ。そして、自分を市浦村出身者だ、という誇りと胸を張ってやるような人間になってほしい。」と、また、秋田谷多喜郎PTA副会長は「進学、就職など行く道は違っても、自分をみがき時代を



▲卒業証書は一人一人に長谷川校長から手渡されました。
卒業証書を手にした卒業生は教師、在校生の大きな拍手に送られました。

背負うことには変わりはない。苦難の道は、自らの手で切り開き、自分の行動に責任を持ってやる勇氣ある人間になってほしい。」と激励しました。

このあと、相沢恵美子さんが「先輩の築いた伝統は私たちが引き受けます。自信をもって明日からの生活に胸を張って堂々と進んでください。いかなる難関、誘惑があろうとも、屈することなく進んでいくだろうと信じています。」と在校生を代表して、別れのこたばを述べました。

浦武也君が、三年間の証である卒業証書を手にした喜びと協調性や思いやりの大切さを教えてくれた先生方に感謝のこたばを述べたあと、「いつも後悔と心の不安の中で過してきたよにも思うが、出た事からの行動にきつと役立つものかと思っている。それぞれ歩む道は違っても、誰かが困っている時はみんなが手を差し伸べてやれるような、心豊かな人間になります。」と答辞。続いて、長谷川校長、秋田谷PTA副会長から卒業生代表

の白川昭仁君、下澤光司君にそれぞれ記念品が授与され、卒業生代表の下沢典子さんからは、卒業記念として椅子二十脚の目録が長谷川校長に手渡されました。

胸を張って堂々と式歌、校歌を唱う卒業生の中には、三年間の思い出がこみあげたのか、そつと目頭を押える風景もみられ、学校職員、来賓、父母、在校生の暖かい大きな拍手に送られ、学び舎をあとにしました。

のあらし

円の黒字

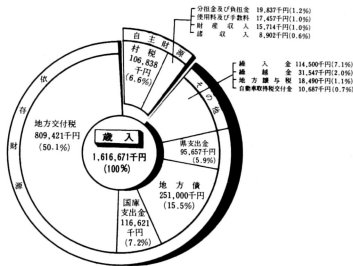
別会計の決算が12月定例村議

1,616,671千円、歳出1,580,444

なりました。

れがどのように使われている
す。

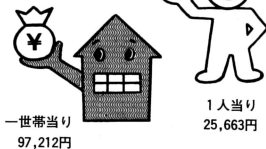
村の収入



昭和57年度の主な事業

十三地区収納庫新築事業	3,400千円
老人生きがいセンター建設事業	47,761千円
漁港修築負担金事業	10,736千円
国土調査事業	6,728千円
草地開発事業	64,217千円
露草ため池整備事業	29,177千円
吉野線改良事業	13,160千円
山の井1号線改良舗装事業	5,960千円
岩井団地4号線改良舗装事業	14,980千円
大沼1号線改良舗装事業	9,970千円
太田2号線舗装事業	2,900千円
岩井団地7号線舗装事業	3,500千円
岩井団地8号線舗装事業	5,520千円
赤川2号線舗装事業	11,000千円
公営住宅建設事業	12,349千円
小型動力ポンプ積載車購入事業	3,500千円
コミュニティセンター建設事業	168,036千円
海洋センター艇庫護岸整備事業	8,150千円
災害復旧(農業・土木施設)	22,476千円

税負担



村税収入

区分	決算額 (千円)	1人当り (円)	1世帯当り (円)
村民税	44,832	10,769	40,793
固定資産税	42,132	10,120	38,336
軽自動車税	1,474	354	1,341
たばこ消費税	11,495	2,761	10,459
電気税	5,418	1,301	4,929
木材引取税	979	235	890
特別土地保有税	507	121	461
計	106,837	25,663	97,212

特別会計

●国民健康保険事業 (事業勘定)

収入: 一億九千二百三十八千円
支出: 一億七千八百八十一万八千円

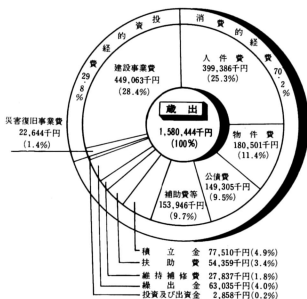
(直診勘定)

収入: 九千四百六十六千円
支出: 一億二千七百二十三万五千円

●簡易水道事業

収入: 四千七百二十万二千円
支出: 四千七百二十万二千円

使ったお金



一般会計年度別決算状況の推移

年	歳入			歳出		
	決算額	前年比増減率	前年比増減率	決算額	前年比増減率	前年比増減率
53	1,250,343,677	185,746,051	17.40%	1,222,004,244	173,908,935	16.59%
54	1,256,541,480	3,197,822	0.26%	1,213,427,389	8,576,855	0.70%
55	1,376,241,038	19,699,539	1.57%	1,357,324,474	43,897,085	3.62%
56	1,468,375,480	192,134,442	15.10%	1,436,828,199	179,503,725	14.30%
57	1,616,671,987	148,296,507	10.10%	1,580,444,652	142,615,453	10.00%

国保直轄勘定会計年度別決算状況の推移

年	歳入			歳出		
	決算額	前年比増減率	前年比増減率	決算額	前年比増減率	前年比増減率
53	76,503,790	38,892,410	103.41%	206,227,069	19,949,078	41.26%
54	80,223,894	16,269,586	21.27%	216,122,292	10,895,223	5.31%
55	98,277,965	35,044,151	58.18%	244,959,487	28,837,195	13.34%
56	102,416,510	7,138,555	7.49%	241,782,666	3,176,821	1.30%
57	90,466,871	11,949,639	11.67%	227,335,882	14,446,784	5.98%

国保事業勘定会計年度別決算状況の推移

年	歳入			歳出		
	決算額	前年比増減率	前年比増減率	決算額	前年比増減率	前年比増減率
53	164,292,166	30,960,577	23.23%	152,325,744	22,278,031	17.13%
54	183,682,864	19,390,680	11.80%	155,049,741	2,713,997	1.78%
55	190,578,991	6,896,145	3.75%	180,038,060	24,860,319	16.12%
56	191,082,171	503,180	0.26%	174,869,125	5,168,935	2.87%
57	193,138,405	2,056,234	1.08%	177,818,095	2,948,970	1.69%

昭和57年度

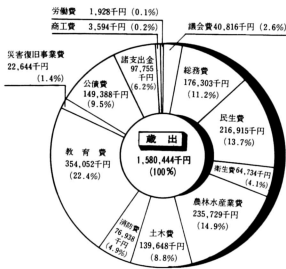
一般会計決算

—約3,622万

昭和57年度一般会計と各特会で承認されました。

一般会計の歳入総額は、千円で、36,227千円の黒字とみなさんが納めた税金、そか、あらましをお知らせしま

経費別の内訳



簡易水道特別会計年度別決算状況の推移

年	歳入			歳出		
	決算額	前年比増減率	前年比増減率	決算額	前年比増減率	前年比増減率
53	25,631,549	637,775	2.55%	25,631,549	637,775	2.55%
54	35,987,561	10,356,012	40.40%	35,987,561	10,356,012	40.40%
55	55,499,504	19,511,943	54.22%	55,499,504	19,511,943	54.22%
56	45,104,704	10,394,800	18.72%	45,104,704	10,394,800	18.72%
57	47,302,995	2,198,291	4.87%	47,302,995	2,198,291	4.87%

農作業を計画的に

ヤマセ対策に防風ネット

各部落で「健苗」講習会

昔から「子(ね)年に不作なし」とか、冬に大雪の年は「豊作」との言い伝えがありますが、今冬は雪は六年ぶりの大雪で、畑作、水稲などの運れが心配されています。

昔から「子(ね)年に不作なし」とか、冬に大雪の年は「豊作」との言い伝えがあり、今冬は雪は六年ぶりの大雪で、畑作、水稲などの運れが心配されています。

このころは気象の変化が大きく、思わぬ低温となることがあります。このような条件のもとで、初期生育を早め、しかも不順天候にも耐え得る健苗の育成が、稲作には欠かせない条件です。

健苗育成

市浦村・市浦村農業改良普及所 合・金木地区農業改良普及所 共催の水稲育苗講習会が、三月十三日から十五日までの三日間、各部落で開かれ、苗づくりの基本について勉強しあ

稲作は初期の生育を早め、出穂後の登熟気温を十分確保する必要があります。田植え

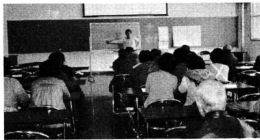
次のような条件を備えたものが健苗といえます。中苗での健苗の模式図を参照)

健苗とは

- 根は太くて白く、根の数が多きこと。
- 鞘高(模式図参照)が低くて、葉が太いこと。
- スングリし、葉が硬い。
- 虫の被害が少ないこと、病害苗の被害がないこと。
- 養分を十分含んで活着力があること。

健苗三・五運動の展開

健苗を生産者のみなさんに育成していただくために、県は今年も「健苗三・五運動」を展開します。



健苗育成は米づくりの基本です…。講習会には多数の人たちが出席しました

なお、気象条件の厳しい所では、成苗育苗を採用するようにはします。健苗三・五運動は、中苗を対象として、

- 三種五葉苗(模式図)を箱当たり百〇前後で育てる。
- 三・五葉苗(模式図)を箱当たり百〇前後で育てる。
- 十〇当たりの育苗箱数を三十五箱前後とする

健苗の作り方

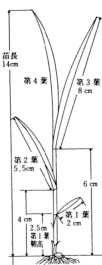
健苗を育成するための管理

- 土はペーパー(土壌酸度)が四・五・五のものを使う。
- 床土はペーパー(土壌酸度)が四・五・五のものを使う。
- 塩水選、水洗後に必ず基準を守って消毒を行う。
- 苗のそろいをよくするたため、浸漬した種粒を加熱30℃で十六〜二十時間し、長さ0.5〜1(ハト胸程度)の芽を出す(「健芽」とい

基本を忠実に 冷災害を克服しよう

ヤマセの常習地帯である本村は、四年連続の冷災害にみまわれまわした。今年はまだ六年ぶりの豪雪と低温長期予報が出る「またか」という不安の中にも五年続きの冷災害だけは回避しなければならぬという決意が感じら

(模式図)



これまでの経験を生かすことも必要ですが、寒冷地稲作の基本を勉強してほしいものです。本村にとっては、ヤマセ対策も重要な課題であります。昨年、太田地区に設置した防風ネットの効果を調査したところ、草丈、葉数、葉令とともに効果が現れ、ヤマセ常習地帯の稲作には防風ネットの設置が、大変効果的であるという結果も出ていますので、ヤマセ対策の一環としても、防風ネットの設置をすすめることにしています。

市浦農協・営農生活課

は次の手順で行います。

- 充実した種粒を選ぶため、うらち種では比重一・一三の塩水選を行う。
- 床土はペーパー(土壌酸度)が四・五・五のものを使う。
- 塩水選、水洗後に必ず基準を守って消毒を行う。
- 苗のそろいをよくするたため、浸漬した種粒を加熱30℃で十六〜二十時間し、長さ0.5〜1(ハト胸程度)の芽を出す(「健芽」とい

中苗のばらまき方式では一箱当たり乾飯で百〇前後(「健芽させた稲では百二十五〇前後)は種する。

生育の程度に合わせて温度を変え、伸ばし過ぎないように注意する。特に、三葉が出た後は徐々に外気にならす。

過乾燥にならないよう注意しながら、かん水はできるだけ抑え、硬い苗とする。

子供の声援に ママもハッスル

村民体育大会冬期大会

十三二チーム 総合優勝

三種目で親睦深める

村民体育大会第十三回冬期大会は三月四日、市浦海洋センターとコミュニティセンターで開催され、十三二チームが総合優勝に輝きました。

この大会は、村民の親善融和と健康保持、スポーツの振興をはかるうえで、毎年三月の第一日曜日に、村内地区別班対抗で開催しているものです。

バレーボール、バドミントン、卓球の三種目競技で行われる冬期大会は、毎年七月の第三日曜日に開催する夏期大会との総合優勝制をとっています。

この日は、カラフルなスポーツウェアに身を包んだ各班の代表選手と応援者が約二百人参加して開会式。小山内哲治選手(相内一チーム)が選手宣誓をして競技に入りました。

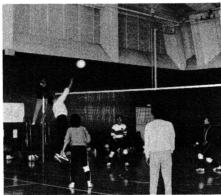
ふんいきの中で競技が進められていました。種目別競技の結果は次のとおりです。

◇バレーボールの部 優勝 十三二チーム、準優勝 相内三二チーム、第三位 太田チーム

◇バドミントンの部 優勝 相内一チーム、準優勝 相内三二チーム、第三位 相内二チーム

◇卓球の部 優勝 十三二チーム、準優勝 相内三二チーム、第三位 相内一チーム

◆冬期大会総合の部 優勝 十三二チーム(38点)、準優勝 相内三二チーム(34点)、第三位 相内一チーム(24点)、第四位 相内二チーム(24点)、第五位 臨元一チーム(17点)、第六位 相内四二チーム(17点)



バレーボール、卓球、バドミントン競技に熱戦が繰り広げられました

山火事は人災です

大切な緑を山火事から守ろう



山火事は、三四月ごろの春先に多く発生します。これは枯葉が地上に積もり、下草も枯れている上、空気が乾燥し季節風が吹くなど、この季節に山火事が起こりやすい条件が重なっているためです。

山火事の発生原因を昭和五十七年までの五年間のデータで見ると、たき火の火の不始末が全体の三三・九割と最も多く、以下、たばこ(二一・六割)、火遊び(九・四割)、マッチ、ライター(五・一割)と続きます。これらの数字からも分かるとおり、山火事は自然現象ではなく人間の火の不始末が引き起こす「人災」と言ってもいいでしょう。

- ▽森林資源は一度焼失すると、元どりになるまでに何十年、何百年もの歳月を必要とします。
- ▽最近「森林浴」「バーベキュー」「キャンプ」など、山へ行く人が増えています。大切な緑を壊さないためにも、山で働く人や行楽で山へ行く人は、必ず次のことを守るようにしてください。
- ▽風の強い日や空気の乾燥しているとき、または枯れ草などがある場所ではたき火をしない。
- ▽たき火の場所から離れるときは、完全に消火する。
- ▽たばこの吸殻は必ず消す。
- ▽車からたばこの吸殻を投げ捨てない。
- ▽火入れの許可は必ず受け、子供に火遊びをさせないよう注意する。

3個人2団体に スポーツ賞



記念メダルを胸に金木高相内分校野球部員

晴れの受賞者

▽個人▽梶浦千可子(中里高校) 県選手権大会やり投げ競技及び県高校新人大会やり投げ競技において優勝。
▽個人▽下澤 伝(五所川原工業高校) 県大会ウエイトリフティング競技において優勝三回。東北大会ウエイトリフティング競技で準優勝、インターハイ、及び団体で五位に入賞。
▽個人▽梶浦裕子(木造高校) 県高等学校総合体育大会やり投げ競技及び県高校陸上新人大会やり投げ競技で優勝。
▽団体▽県立金木高等学校相内分校(軟式野球部) 第三十二回県高等学校定時制総合



梶浦裕子さん



梶浦千可子さん

体育大会軟式野球競技兼第三十回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会で優勝。
第三十回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会で準々決勝へ進出、ベスト8となる。
▽チームメンバー▽成田寿光、岩間春彦、工藤広行、秋田谷



下沢 伝さん

▽スポーツ賞
本村の体育、スポーツ振興に特に優れた実績を残した個人と団体の功労を讃えようと昭和五十四年四月十三日制定したものです。



市浦体協野球部代表の奈良義一さん

功績に大きな拍手

昭和五十八年度市浦村スポーツ賞授与式は、三月四日午前八時三十分から、村民約二百人が参加して開かれた。大会の開会式に先立って行われ、スポーツ賞二団体、三個人に、それぞれ柏倉秀一教育長から表彰状と記念品のメダルが贈られました。
今回の受賞は、昨年一年間各大会で好成績を残した人たちが、白川孝樹、三和敦光、工藤勲一、中山卓二、三和勲、秋田谷昇、工藤正勝、佐々木康浩、佐藤和彦。
▽団体▽市浦村体育協会(野球部) 第三十八回市町村対抗青春興民体育大会市村部軟式野球競技で優勝。▽チームメンバ

▽ムメンバ▽工藤一臣、秋田谷高男、中村寛一、下山裕逸、鎌田和廣、奈良義一、小寺昭直、小野義秀、奈良陸英、吉田誠一、工藤広直、菅原健一、大沢丈徳、上野 潔、成田義正、鎌田明美。

明日をささえる 子供の健康



四月七日は世界保健デー

四月七日は「世界保健デー」。明日をささえる子供の健康が、今年の国内標語です。これから先、わたしたち人類がいつまでも健康な心と体を維持できるかどうかは、いつの時代にあっても、次代を担う子供たちが健康であるかどうかにかかっています。子供の健康について考えてみませんか。

子供の健康づくりは

妊娠中から

妊娠中の栄養の取り方は、妊娠さんばかりでなく、生まれる子供にも影響します。例えば、乳歯が生え始めるのは生後六〜七ヶ月ごろです。土台となるアゴの歯は妊娠六週ごろに、歯の芽となるものは二か月ごろに、それぞれできあがってしまいます。そして、妊娠四〜五か月ごろにはお母さんの血液の中のカルシウムやリンを使って、石灰化が始まります。妊娠中は、お腹の赤ちゃんのことも考え、バランスよく栄養をとりましょう。

母乳で育てよう

また、お母さんの精神状態も胎児の発育に関係するといわれていますから、妊娠中は、休養や睡眠をよくとり、軽い運動などをして、ストレスをためないようにしましょう。

母乳で育てよう

母乳には抗菌性(雑菌に対する抵抗力をもたせる)があり、母乳で育つ赤ちゃんは、病気になるかたりにくいという調査結果もあります。また、母乳を飲むときのお母さんとの触れ合いは、精神的発育にも重要です。せめて三か月までは母乳で育てよう、がんばりましょう。

新学期を控えて



新入学(園)児の交通事故防止

お母さんが先生です

遊びに夢中になつている子供が、ボールを追いかけて、いきなり道路に飛び出してくると、「キキッ」と、車の急ブレーキの音——子供はときどき大人が想像もつかないような衝動的な行動をとります。その結果、思いがけない交通事故の犠牲者となつてし

まうことが少なくありません。周囲に対する注意力がまだ十分でなく、安全に対する知識も不十分、そして心身とも日に交通事情にあつて、今年寄りとともに一番若い立場にあるといえます。それだけに、保護者、特に

子供の交通事故の特徴

子供の交通事故の特徴としては、次のような点が挙げられます。

犠牲者の二人に一人が未就学児童



中学生以下の子供の死者は八百四十七人。このうち半分以上の五六％(四七四人)が幼児あるいは保育所児の未就学児童。なかでも幼児が全体の三二％と多いのが目立ちます。

一時六時一時間帯別
曜日別 ↓ 土曜日
交通事故の発生を時間帯別

お母さんは、子供に対するつけ教育として、交通ルールや事故防止のための注意事項などを、ふだんから教えることが大切です。

三月ともなると、子供たちも戸外で遊ぶことが多くなり、交通事故に遭う危険性もそれだけ高くなります。また、この時期は、新入学(園)シーズンを控え、子供に対する交通安全教育が必要な時期でもあります。子供の交通事故の特徴や行動の特性を理解して、具体的に指導し、子供を交通事故から守つてください。

みると、午後二時から六時の間がいちばん多くなっています。なかでも学校や保育所から帰宅後の遊んでいる時間四時一六時が、死者数、負傷者数ともに最も多く、子供にとっては要注意の時間帯です。また、曜日別では土曜日の事故がいちばん多く、次いで日曜日、月曜日と続いています。

自宅付近(50メートル以内)は要注意
幼児・幼稚園児の事故の多くは、自宅から半径五十メー

トル以内のところで発生しています。自宅付近が最も多いわけですが、年齢が高くなるにつれて自宅から遠くなる傾向にあります。

飛び出し事故が最も多い

路上への飛び出しによる事故が最も多く、全体の六割を占めています。次いで、駐車中あるいは走行中の自動車の「直前直後の横断」が二八・五％となっています。以下、信号無視、路上での遊び、などとなっています。

一時停止 安全不確認
自転車乗車中の事故

自転車乗車中の事故原因をみると、一時不停止が最も多く二八％、次いで、安全の不確認三三％、信号無視八％などとなっており、これら三つの原因が全体の約六割を占め



ています。子供は自転車を利用させる場合には、子供の年齢や体力に適したものを選び、ときどきお父さんといっしょに点検や整備をしましょう。



もうすぐ一年生！
事故防止、あなたの自覚だけがためです。

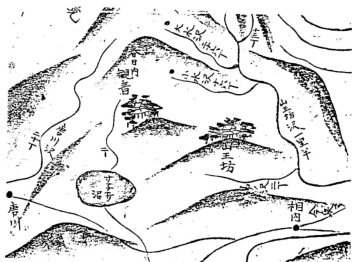


▶62◀

法隆寺の窟

(8)

史と自然



信仰の山

発掘中に加藤教授が、「この後ろの山の古地図が面白いのかね」としきりに尋ねておられました。私は

なんの気もなく「さあ」と承け流していたのですが、すぐに先生の脚跡がひらめいたので、神跡東側の巨石をたどって頂上まで登って見る気になったのです。大小はあるけれども、ある間隔を置いて頂上の新道まで、意図的に列をなして置かれていました。中腹に平たい箇所もありました。山鳥のものすごい羽音をたてて飛び立つのに驚かされました。

帰りは新道を西に歩いて、裏原から現日吉神社の拝殿裏へ降りましたが、たしかにこの一帯が信仰の山であったことを察知しました。佛宅してから、義経が持ち込んだ地図があったことを思い出して尋ねてみたのが上図です。藩政時代の「春日内観音」の図が描か

れていました。大ざっぱに、ある目的によって描かれた地図ですが、山王坊は省略してありますが、山王坊はいくつもの峯に分かれていることが歩いてみてわかりました。

聖地

新野教授の論文によって「山王坊」は神聖な場所であることを紹介しましょう。山王坊の社殿の背後の山は、明白に男山・女山の相を呈しており、そして両山の中間斜面ともいふべき緩斜面には累々たる巖石の流れ出しがある。一見して神秘感を伴わざるを得ない自然地形である。おそらく原始縄文時代以来の聖地であったものであろう。」と

つしやられる。そうすると私が登った西側の峯が男山であり、女山であったわけで、古来からの信仰の山、神々の鎮りまします山々であったのです。

石に宿る神々

太古の私たちの祖先は、山や石や木に神々が宿るものと

として崇め祀ったものであります。

発掘にたずさわった同志の太田文雄氏が拝殿東側の巨巖を清掃して見つけた何となく靈感を覚えたものでしょうか、私を呼んで白

いものが散在していることと、その巖に割れ目が彫られたようなことを話したものでした。私もこの巖が女性を表わした女神であろうと思っていました。

新野先生は、この巖石を「幼児を抱いた人の形」お地藏さん」と見做しています。そして、この巖だけでなく、多くの巖石がそれぞれの意味や役割を持って、この山の位置と、各々が信仰の対象となる、それぞれ神秘性を備えていたものであろうと仰せられています。

私たちが平素何気なく足蹴にしていた、この聖地の巖石の一つ一つが神であり、仏であったわけであり、誰にでもごんげするとともに神仏の鎮りますこの聖地を保護していくことにより、神仏に謝罪する気持ちでいっばいです。

津軽のことわざ

ぬの部


36

● 手応えがなく効果がないと云う。
 ● 辛い思いをして精進行くより苦しくても独立せよという意。温いば入る、熱いば上る。利己的な人である。
 ● 盗み気と大工取ア無い者アない、どんな人にも大工仕事の素質があるように盗み気もあるもの。
 ● 温まった養豚ア十人役の田より離れ辛い。温い床の離れがたきを言ったもの。十人役は一ヘクター、つまり一町歩の水田を奪われるよりつらいという意。
 ● 盗人にも理窟あり、どんなことにでも理くつはつけられるもの。
 ● 盗人に寝有つても番人の暇無え、盗む方には開はない。守る方には寸暇も。
 ● 濡れ手サ業、ぬれた手で業をつかめば、あわねがまびれついて、労せず多くつかむことができることから、骨を折らずに利益を得ると云う。

情報をお寄せください

おしらせ

役場の電話は62-2111



すこやか日記



ほいくしよのしめうりよしきい
まおわたの。
おにいちゃんかおねえちゃんた
はいぬんまいにるんだてア
たしもはやくおんせいに
なりた

小山内光義さん(十三)
次女・めぐみちゃん
(4歳)

国民年金

加入届出を忘れずに

4月には就職したり会社を辞めた
りする人が多く、何かと動きの激
しい月です。

就職して職場の年金に入った時
は、国民年金を辞めなければなり
ませんし、逆に会社を辞めて職場
の年金から抜けた時は、国民年金
に入らなければなりません。

職場の年金に関する手続は会社
の係の人がやってくれますが、国民
年金に入ったり、あるいは国民
年金を辞めるためには、自分の手
で直接役場の国民年金係へ届書を出
さなければなりません。

20歳から60歳までの、職場の年
金に入っていない人は、国民年金
に入らなければなりませんので、
急いで届出をしてください。

交通事故無料相談

お気軽にどうぞ

社団法人日本損害保険協会では、
交通事故の解決方法などの相談に
応じています。

相談は一切無料ですから気軽に
ご利用下さい。

〈開設場所〉

青森自動車保険請求相談センター

☎0177-22-1025

〈相談時間〉

▷平日…9時30分～16時30分

▷土曜日…9時30分～12時

す。
ドライバー、歩行者、自転
車利用者などそれぞれの立場
にある家族が交通安全につい
て話し合い、注意し合って交
通事故防止に努めたいもので

交通災害共済へ加入を 一日1円で家族安心

1日1円で「家族の安心を」と
交通災害共済への加入をおすすめ
しています。

□加入できる人

村の住民台帳に記録されている

人。

□加入申込みは

役場、出張所の窓口で受けつけ

ます。

□共済会費は、

一般は年額350円、学童団体は
300円

□共済見舞金の額は

交通事故で死亡の場合80万円、
けがは治療日数によって異なり
ますが、1万5千円から15万円までと
なっています。

印鑑証明

本人の手で請求を

よその人に印鑑を持参させて
「印鑑証明書」を請求するかたが
います。この証明書は、家督相続
や金銭貸借に使用される大事な書
類ですから必ず本人の手で請求し
てください。

よその人に請求させる時は、委
任状がなければ交付できません。

ごみの収集日について

59年4月から60年3月まで毎週月曜日と木曜日の2回収集
することになりましたから、ご利用ください。

自覚をもって事故防止

六年ぶりの豪雪にみまわれ
た本村も、ようやく雪どけの
季節となりました。

暖かい日差しに誘われてな
んどなく外出したい気分にな
ります。今、車はわたしたち
の「足」として欠くことので
きないものですが、その一方
では交通事故による悲劇が依
然と後を断ちません。いたま
しい交通事故をなくするため
には、信号機を増やしたり、
道幅を広げたり、といった環境
整備も必要ですが、それにも
増して大切なことは、「事故に
遭わない、起こさない」とい
った自覚をわたしたち一人一
人が持つことではないでしょ
うか。



有馬 敦
(十三・19歳)

広報

〇ビ

11

1960

青少年の豊かな心を育てよう

子供たちの行動や生活態度には、時として、他人に対する甘えやおごりが目立つことがあります。これは、一つには子供たちがまだ社会の仕組みやしきたりをよく知らないためと考えられます。もっと世の中のことを理解させるとともに、自分を厳しく見つめ、行き過ぎた行為をしないよう自らを戒める—こういう生活態度を身につけさせたいものです。

社会という人間の集団は、他人との共存によって成り立ち、他人を思いやる心

世の中を知って自分を見つめる

一定の役割と責任を与え、幅広い体験をさせることが大切です。また、家事の手伝いなど、汗を流す勤労の経験も貴重です。それは、草花の手入れや小鳥の世話、ジョギングや縄跳びなどを毎日どのくらいか

理解させるようにしましょう。
 〇豊富な体験が
 〇自己を確立させる
 〇子供たちの自主性や活動力を育てるには、ふだんの生活の中で、年齢に応じた

期間続ける、といった目標を立てさせ実行させる。また、子供会や学校などで、みんなが参加してイモや野菜などをつくり汗を流して働く喜びを味わわせよう。
 〇非行防止は、ともすると、日常生活に規制を加えたり、行動を制限したりすることになり、重点が置かれがちです。もちろん、そうした抑制も大切ですが、一方で、豊かな生活体験を通して自主性や活動力を養い、自ら考え、判断することの積み重ねの中から、自己の確立を図っていくことにも留意したいものです。

くつろげる部屋を寝室に

寝たきりのお年寄りにとって、寝室は同時に居間に

寝たきりのお年寄りにとって、寝室は同時に居間に。お年寄りが最もくつろげる部屋を寝室に当てるのが一番です。もし何かの事情で部屋を移さなくてはならないときは、よく話し合っ、お年寄りの了解をしっかりと得るようにしてください。

寝室

室内の温度は摂氏二〇度前後、湿度は六〇％前後が理想的。換気は、一時間に一回、一分を原則とし、もし暖房するときには「三十分(二回)」と考えてください。また、体をふいたり寝具を取り替えるときは、室温を二〇度以上に上げるようにしてください。ただし、暑いときでも風が吹きぬけないように、窓の一方は閉める配慮が必要です。まくら元について、や

寝具

寝具はベッドが理想的です。ベッドは、湿りやすく、夏涼しく冬は暖かい、さらに周囲の振動が直接響かず安静が保てるなど、寝たきりのお年寄りには都合のいいことが多いです。一方、世話をする人にとって看護がしやすいという利点があります。なお、ギャッジ・ベッドといって、上半身や下半身や部分が上が下げできるハンドルつきベッドもあります。

しかし、ベッドに慣れないお年寄りには、十分納得してもらった上で移します。お年寄りの気持ちに無視して一方のみに事を通すと、心の安定を失わせ、かえって療養の妨げになることがありますので、気をつけましょう。

ベッドが有用なときは、畳の上にもふろ用などのこを敷き、布団を二枚重ねに数く(一枚は和式マットレスにしてもよい)方法があります。ベッドほどではなくとも、空気が通るので湿気が防げます。

戸籍の窓



お誕生



お誕生

お誕生

お誕生

お誕生

こにちは赤ちゃん

山田隆一さん(脇元)
 長男 泰大ちゃん(1歳)
 育子おばちゃんのご結婚式だからお祝いにきたの、お嫁さんきつてもすてきだった。



山田 泰大ちゃん

おくやみ

小山内イド 十三 63歳
 下山 義實(相内) 67歳
 小寺 武治(脇元) 50歳
 坂井健三郎 十三 81歳

村元 志徳(磯松) 尚悦
 工藤 恵理(十三) 一臣
 権引 千佳(脇元) 政之
 佐藤 小春(相内) 祐藏
 三和 八起(相内) 剛雄
 成田 春美(脇元) 英雄
 小寺 絵里花(脇元) 勝俊
 白川 舞(磯松) 日出男
 秋元 雄希(十三) 洋文
 山田 範栄(脇元) 範雄
 三和 佑治(相内) 清春

奈良武人(中里)
 加藤 信仁(中里)
 奈良 緑(太田)
 木村ゆみ子(太田)
 山本 良光(茅ヶ崎)
 木村 繁子(太田)
 三浦 孝幸(太田)
 佐々木孝子(中里)



ご結婚